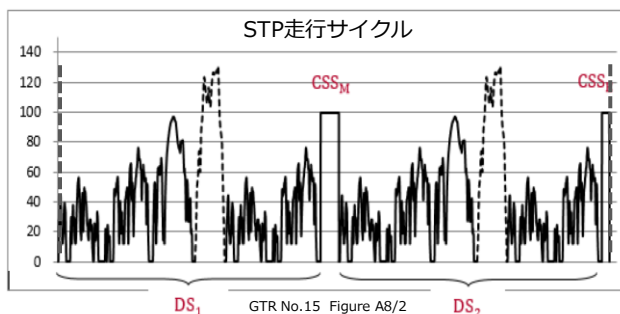


BEV試験の自動化ソリューション

BEVの連続試験 (CCP*1) ・短縮試験 (STP*1) などにお困りの方に

BEV試験の課題

- 膨大な試験時間が必要で、身体負荷も大きい
- ベンチ占有時間が長く、より確実な試験が求められる
- STPではCSS_M*2走行時間を定義するために事前試験が必要
- Break-off後の停止処理・演算が複雑で大変
- 走行後の充電量登録時に、入力ミスが発生するリスクがある



航続距離 [km]	試験時間*3 [h]
300	4.6
400	5.8
500	7.1
600	8.3

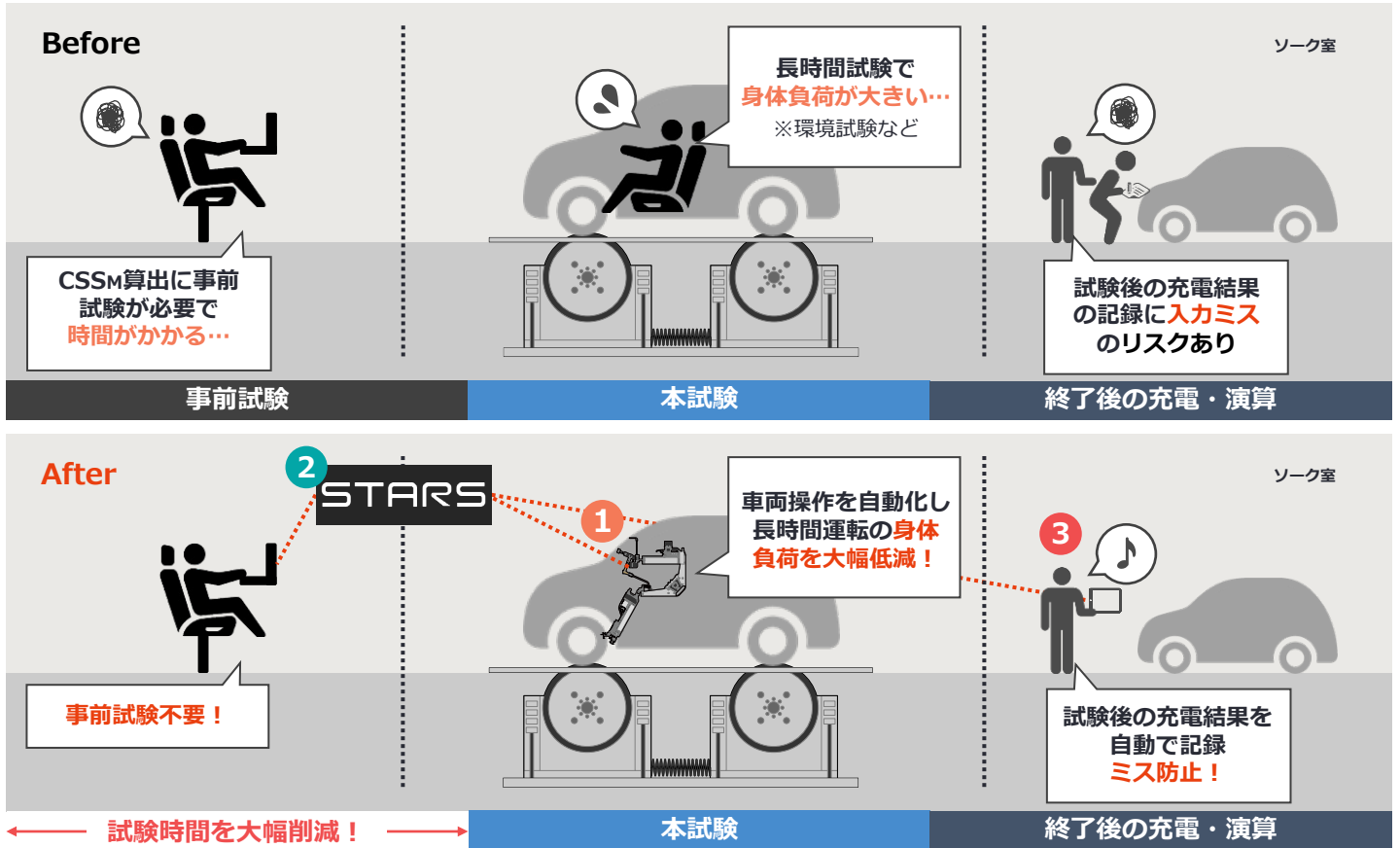
*1 CCP : GTR No.15で定められた連続サイクル法、STP : GTR No.15で定められた短時間で充電量を多く消費できる短縮モード
*2 CSS_M : STPモードにおける1つ目の一定速度走行期間 *3 STPにおける試験時間、弊社にて算出

BEV試験の効率化に全対応！

- 👍 長時間試験の自動運転で、**身体への負荷を低減** ▶ ADS EVO
- 👍 DS₁の走行結果をもとにCSS_M走行時間を自動計算、**事前試験が不要** ▶ STARS VETS / EV
- 👍 Break-off後の終了処理や各種演算に対応し、**法規準拠した試験を実現** ▶ STARS VETS / EV
- 👍 走行後の充電結果を自動で記録し、**ミスを防止** ▶ STARS SOAK+

詳細は裏面をご覧ください ➡

BEV試験 自動化ソリューション 概要



1 ADS EVO 自動運転システム

走行自動化

制御性能・搭載にこだわった自動運転システムが車両制御を自動化

- 長時間・複雑な試験シーケンスの自動化
- シフト操作（ボタンシフト）・車両制御（ワンペダル操作）対応
- 搭載性・操作性を追求



2 STARS VETS / STARS EV テストオートメーション

演算自動化

CSSMをはじめとする電動車両試験の演算・制御・帳票出力を自動化

- Max Break Time管理
- CSSM区間
- Break-off判定
- REESSモニタリング
- PER
- EC



3 STARS SOAK+ ソーク車両管理システム 充電量測定ユニット

充電記録自動化

試験後の充電量測定を自動化

- 規制に則った条件下で充電量測定を管理
- 測定データから、充電開始・終了時刻を自動で記録
- STARS VETSと連携し、充電記録を帳票に自動で追加

本提案に関する詳細・技術的なご説明も可能です
詳細はぜひご連絡ください